

※個々の用語・表現につき、イートモ検索で得られた対訳を1件のみ提示します。

※実際にはたくさんのイートモ対訳がヒットしますので、文脈に応じて対訳を選択して適当に改変して利用してください。

和文原稿

禁忌

次の患者には投与しないこと

次に示す患者[乳酸アシドーシスを起こしやすい。「重要な基本的注意」、「重大な副作用」の項参照]

乳酸アシドーシスの既往のある患者

重度の腎機能障害(eGFR30mL/min/1.73m² 未満)のある患者又は透析患者(腹膜透析を含む)[腎臓における本剤の排泄が減少し、本剤の血中濃度が上昇する。]

重度の肝機能障害のある患者[肝臓における乳酸の代謝能が低下する。]

心血管系、肺機能に高度の障害(ショック、心不全、心筋梗塞、肺塞栓等)のある患者及びその他の低酸素血症を伴いやすい状態にある患者[嫌氣的解糖の亢進により乳酸産生が増加する。]

脱水症の患者又は脱水状態が懸念される患者(下痢、嘔吐等の胃腸障害のある患者、経口摂取が困難な患者等)

過度のアルコール摂取者[肝臓における乳酸の代謝能が低下する。また、脱水状態を来すことがある。「併用禁忌」の項参照]

重症ケトーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病の患者[輸液、インスリンによる速やかな高血糖の是正が必須である。]

重症感染症、手術前後、重篤な外傷のある患者[インスリン注射による血糖管理が望まれるので本剤の投与は適さない。また、乳酸アシドーシスを起こしやすい。]

栄養不良状態、飢餓状態、衰弱状態、脳下垂体機能不全又は副腎機能不全の患者[低血糖を起こすおそれがある。]

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人[「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照]

本剤の成分又はビグアナイド系薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者

禁忌

次の患者には投与しないこと

次に示す患者[乳酸アシドーシスを起こしやすい。「重要な基本的注意」、「重大な副作用」の項参照]

乳酸アシドーシスの既往のある患者

重度の腎機能障害(eGFR30mL/min/1.73m² 未満)のある患者又は透析患者(腹膜透析を含む)[腎臓における本剤の排泄が減少し、本剤の血中濃度が上昇する。]

重度の肝機能障害のある患者[肝臓における乳酸の代謝能が低下する。]

心血管系、肺機能に高度の障害(ショック、心不全、心筋梗塞、肺塞栓等)のある患者及びその他の低酸素血症を伴いやすい状態にある患者[嫌氣的解糖の亢進により乳酸産生が増加する。]

脱水症の患者又は脱水状態が懸念される患者(下痢、嘔吐等の胃腸障害のある患者、経口摂取が困難な患者等)

過度のアルコール摂取者[肝臓における乳酸の代謝能が低下する。また、脱水状態を来すことがある。「併用禁忌」の項参照]

重症ケトーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病の患者[輸液、インスリンによる速やかな高血糖の是正が

必須である。]

重症感染症、**手術前後**、重篤な外傷のある患者[インスリン注射による血糖管理が望まれるので本剤の投与は**適さない**。また、**乳酸アシドーシスを起こしやすい**。]

栄養不良状態、飢餓状態、衰弱状態、脳下垂体機能不全又は副腎機能不全の患者[**低血糖を起こすおそれがある**。]

妊婦又は**妊娠している可能性のある**婦人[「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照]

本剤の成分又はビグアナイド系薬剤に対し過敏症の**既往歴のある**患者

CONTRAINDICATIONS (This drug is contraindicated to the following patients.)	禁忌(次の患者には投与しないこと)
---	----------------------------

項参照→項を参照	
For further precautions relating to long-term use of corticosteroids, see Section 10.	副腎皮質ステロイドの長期使用に関する詳しい使用上の注意については、第 10 項を参照 のこと。

Caution should be exercised in patients with compromised renal function and a history of liver disease.	腎機能障害の患者及び肝疾患の 既往のある 患者では注意が必要である。
---	---

More than 100,000 dialysis patients take Drug A on a regular basis.	10万人を超える 透析患者 が薬剤 A を定期的に服用している。
---	---

Simultaneous administration of cyclosporin and Drug A may diminish the metabolism and excretion of both medicines, resulting in increased blood concentrations and consequently more severe and prolonged blood poisoning associated with Drug A.	シクロスポリンと薬剤 A を同時投与すると両剤の代謝及び 排泄が減少 し、その結果、血中濃度が上昇するため、結果的に薬剤 A に伴う血液毒性の重症化及び遷延化につながる。
---	--

Treatment with beta2 agonists may result in an increase in blood levels of insulin, free fatty acids, glycerol, and ketone bodies.	β 2 刺激薬の投与により、インスリン、遊離脂肪酸、グリセロール、ケトン体の 血中濃度が上昇 するおそれがある。
--	---

Drug A is effective in in vitro cell cultures, where any metabolic activity is absent or negligible, demonstrating that indeed Drug A is the active principle.	薬剤 A は、 代謝能がない か、無視できる程度の in vitro 細胞培養系で効果を示すことから、確かに薬剤 A が作用の本体であることが証明されている。
--	--

を伴いやすい→が起りやすい	
It is noteworthy that older individuals seem to be more susceptible to Drug A-induced cognitive impairment than younger people.	特記されるのは、高齢者では若年者よりも薬剤 A による認知機能障害が 起りやすい と思われることである。

の亢進により→の亢進に伴う	
Minimal to slight epithelial hypertrophy at the bronchioalveolar junction seen in rats is regarded as a mild adaptive response that is probably associated with increased secretory or metabolic activity in the Clara cells following the administration of Drug A at high dose levels.	ラットでみられた細気管支肺胞接合部の軽微ないしわずかな上皮肥大は、薬剤 A を高用量で投与したときのクララ細胞における分泌又は代謝の亢進に伴う軽度の適応性反応と考えられる。
If polycythemia is of concern, phlebotomy may be indicated to decrease the hematocrit.	赤血球増加症が懸念されるならば、ヘマトクリットを下げるために瀉血が必要になるかもしれない。
Peripheral parenteral nutrition can provide perioperative nutritional support to patients with inadequate oral intake.	末梢静脈栄養により、経口摂取が不十分な患者に術中の栄養サポートを行うことができる。
The patient's increased creatinine was assessed to be associated with her dehydrated status.	当患者のクレアチニン高値は脱水状態と関連したものと判定された。
Drug A may be poorly tolerated due to the large volumes of intravenous fluid required for its administration along with a significant likelihood of nephrotoxicity and seizures.	薬剤 A は、投与するのに大量の輸液が必要であるとともに、腎毒性及び発作の可能性が著しく高いため《非常に起こりやすいため》、忍容性が不良と考えられる。
Reduction of bleeding time also occurs after correction of anemia by transfusion.	出血時間の短縮は輸血による貧血の是正後にも起こる。
手術前後→手術が予定されている患者	
Patients scheduled for cardiac operation often receive vancomycin before the operation to decrease postoperative staphylococcal wound infections.	心臓手術が予定されている患者は、手術創の術後ブドウ球菌感染が少なくなるようにバンコマイシンの術前投与を受けることが多い。
手術前後→手術を受けた直後	
If you are immediately after undergoing a surgery or getting an injury.	手術を受けた直後であるか、損傷を負った直後である場合。
The lesion is located in severe sun-damaged skin in which surgery or radiation therapy is not suitable due to frequent recurrences.	この病変は太陽光によるダメージが激しい皮膚に位置しており、頻繁に再発するため、手術又は放射線療法が適さない。
These are high-risk patients prone to restenosis after percutaneous coronary intervention (PCI).	これらは経皮的冠動脈形成術(PCI)後に再狭窄を起こしやすいハイリスク患者である。

を起こすおそれがある→が起こることがある

Allergic reactions and serum sickness may occur.

アレルギー反応及び血清病が起こることがある。

Before the administration of Drug A to pregnant women or women who may be pregnant, alternative therapeutic options should be considered.

妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対する薬剤 A の投与に先立ち、別の治療選択肢を考慮する。

These drugs should be prescribed with extreme caution in patients with a prior history of gastrointestinal bleeding.

これらの薬剤は、消化管出血の既往歴のある患者に処方する際に十分な注意が必要である。